

- 目 次 -

第 1 編 簿記の基礎

～ 第 1 回 ～

第 1 章 企業の簿記

1. 記帳の必要性	2
2. 簿記の意味と目的	3
3. 簿記の種類	5

第 2 章 資産・負債・資本と貸借対照表

1. 資産	7
2. 負債	8
3. 資本	8
4. 貸借対照表	9
5. 資産・負債・資本の増減と純損益の計算	12

第 3 章 収益・費用と損益計算書

1. 収益	13
2. 費用	13
3. 収益・費用の発生と純損益の計算	13
4. 損益計算書	14

～ 第 2 回 ～

第 4 章 取引と勘定記入

1. 取引の意味	15
2. 勘定と勘定科目	16

3. 勘定の記入法	22
4. 取引要素の結合関係	24
5. 貸借平均の原理	25

第5章 仕訳と転記

1. 仕訳	27
2. 転記	28

~~ 第3回 ~~

第6章 仕訳帳と総勘定元帳

1. 仕訳帳	29
2. 総勘定元帳	32

第7章 試算表

1. 試算表の意味	34
2. 試算表の種類と作成	34
3. 試算表の貸借が一致しない場合の調査方法	35

第8章 精算表

1. 精算表の意味	36
2. 精算表の作成	36

第9章 損益計算書と貸借対照表(1)

1. 損益計算書の作成	38
2. 貸借対照表の作成	40

第10章 決算__帳簿の締め切り

1. 帳簿決算	41
---------------	----

2. 決算本手続き	41
-----------------	----

第11章 決算報告手続き

1. 損益計算書と貸借対照表の作成	45
-------------------------	----

第2編 帳簿と伝票

~~ 第4回 ~~

第1章 帳簿

1. 帳簿の種類	47
2. 帳簿の形式	50
3. 帳簿などに関する商法上の規定	50

第2章 伝票

1. 証票	52
2. 伝票	53
3. 「1伝票制」と転記	54
4. 「3伝票制」と転記	55
5. 5伝票制と転記	64

第3編 取引の記帳

~~ 第5回 ~~

第1章 現金・預金の記帳

1. 現金	67
2. 当座預金	72

3. その他の預貯金	77
4. 小口現金	77

～ ～ 第 6 回 ～ ～

第 2 章 商品売買の記帳

1. 3分法	81
2. 仕入帳と売上帳	87
3. 商品有高帳	93

～ ～ 第 7 回 ～ ～

第 3 章 掛け取引の記帳

1. 売掛金勘定と売掛金元帳	103
2. 買掛金勘定と買掛金元帳	108

～ ～ 第 8 回 ～ ～

第 4 章 手形取引の記帳

1. 手形の種類	114
2. 手形取引の記帳	117
3. 手形の裏書譲渡と割引	122
4. 受取手形記入帳と支払手形記入帳	123

～ ～ 第 9 回 ～ ～

第 5 章 その他の債権・債務

1. 未収金と未払金	125
------------------	-----

2. 貸付金と借入金	127
3. 前払金と前受金	129
4. 商品券と他店商品券	130
5. 仮払金と仮受金	131
6. 立替金と預り金	133

～ 第 10 回 ～

第 6 章 有価証券の記帳

1. 売買目的有価証券の買い入れ	137
2. 売買目的有価証券の売却	137

第 7 章 固定資産の記帳

1. 固定資産の取得	139
2. 固定資産の売却と除却	140
3. 固定資産台帳	142

第 8 章 資本の記帳

1. 個人企業の資本金	143
2. 引出金	143

第 9 章 税金の記帳

1. 個人企業の税金	145
2. 消費税	149

第4編 決算

～ 第11回 ～

第1章 決算整理(1)

1. 決算整理の意味	151
2. 現金過不足勘定の整理	152
3. 売上原価の計算	153
4. 貸し倒れの見積もり	160
5. 売買目的有価証券の評価	164
6. 固定資産の減価償却	166
7. 引出金勘定の整理	170

～ 第12回 ～

第2章 決算整理(2)

1. 費用・収益の整理	171
2. 費用の繰り延べ	172
3. 収益の繰り延べ	175
4. 費用の見越し	177
5. 収益の見越し	179
6. 棚卸表	181

第3章 精算表と財務諸表

1. 精算表	183
2. 財務諸表	188

練習問題	193
------------	-----